

# 民生委員・児童委員アンケート 調査結果

令和5年9月

播磨町



播磨町マスコットキャラクター  
「いせきくん」と「やよいちゃん」

# 1. アンケート調査概要

## (1) 目的

将来を見据えた公共交通の利便性向上に資する総合交通輸送システム等を検討する上で、以下の内容を明らかにするため、地域の実状をよく知る民生委員を対象にアンケート調査を実施した。

- 1) 自家用車による移動支援の実態の有無
- 2) 買い物・通院時における移動の困りごと
- 3) 移動全般に関する困りごとや必要な支援

## (2) 調査概要

### 【調査対象者】

- ・播磨町内の民生委員・児童委員

### 【調査方法】

- ・民生委員・児童委員定例会において調査票を配布し、その場で記入もしくは後日回収

### 【調査実施時期】

- ・令和5年（2023年）8月

## (3) 調査項目

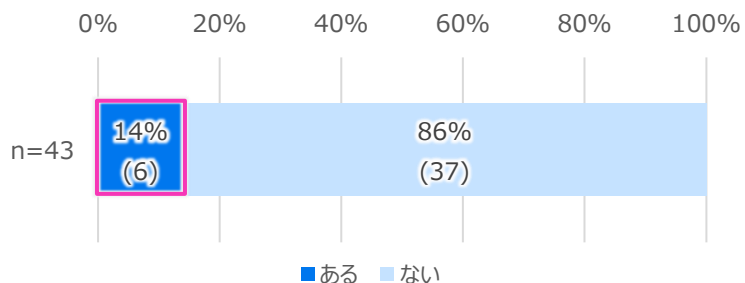
- ①近所・ボランティアの自家用車による移動支援について
- ②買い物の実状について
- ③通院の実状について
- ④移動に関する困りごとについて

## 2. 調査結果

### (1) 近所・ボランティアの自家用車による移動困難者への移動支援

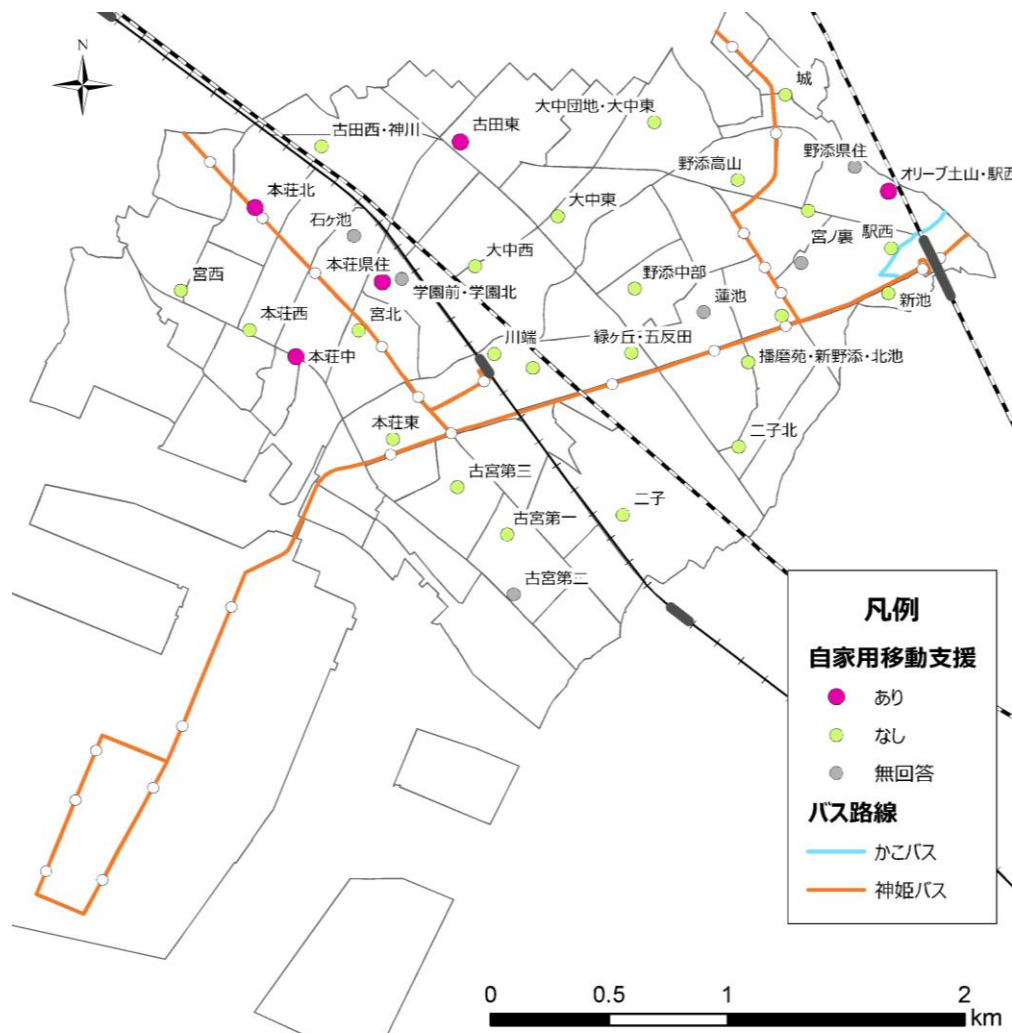
- 自家用車による移動支援の実態は14%が「ある」と回答している
- 同居者以外によって買物や通院のための送迎をしている実態も見受けられる

#### ●自家用車による移動支援の実態



#### ●具体的な方法

同居者以外による送迎	・無償で買物へ送迎している
	・同居でない家族が乗用車で送迎 ・タクシーを利用している
	・民生委員がスーパー・病院などに自家用車で乗せて行っている
同居者による送迎	・病院への送迎 ・近所の方々が調子が悪い人をおかりつけ医まで送迎
同居者による送迎	・ご自身の娘や息子による送迎
不明	・急の場合、車で時々送迎

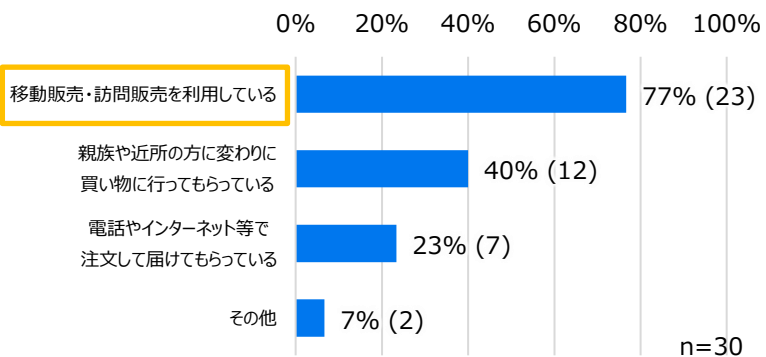
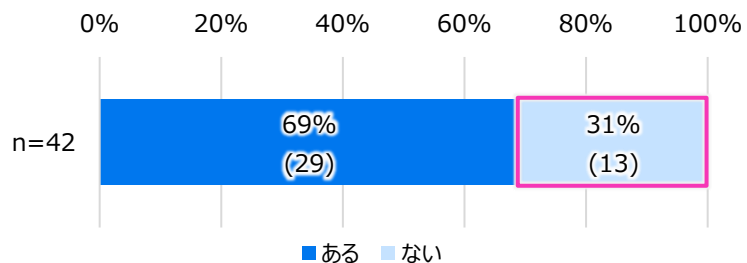


# 2. 調査結果

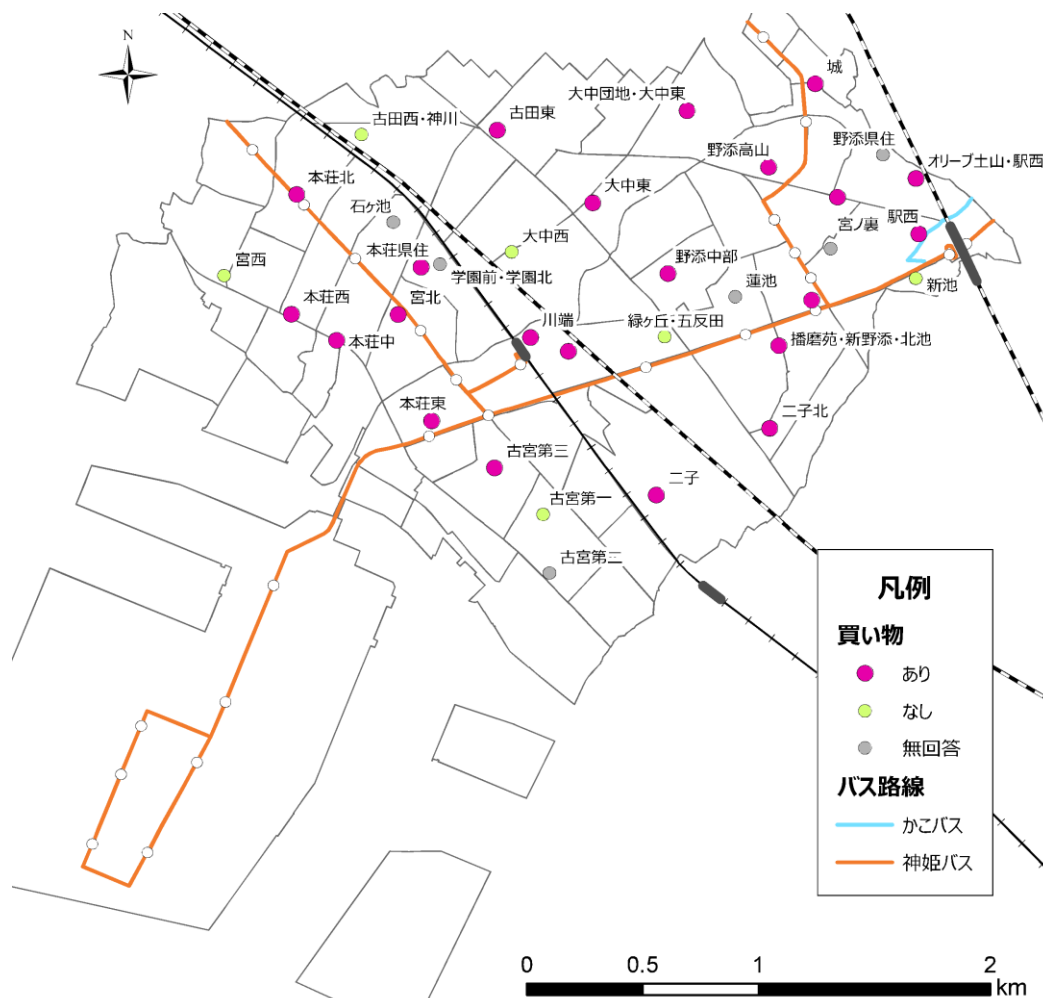
## (2) 買い物の実状

- 自身で商業施設等に行く「以外」の買い物方法は、31%が「ない」と回答しており、町内全域にみられる
- 自身以外の買い物方法は、「移動販売・訪問販売を利用している」が77%が最も多く、自宅への個配や店舗への送迎サービスを利用している

### ●自身で商業施設等に行く『以外』の買い物方法



自宅への個配	コープ（宅配）	コープこうべによる週1回の個配
	とくし丸	イトーヨーカドーと提携した個配
店舗への送迎	買いもん行こカー	コープこうべによる週1回の送迎

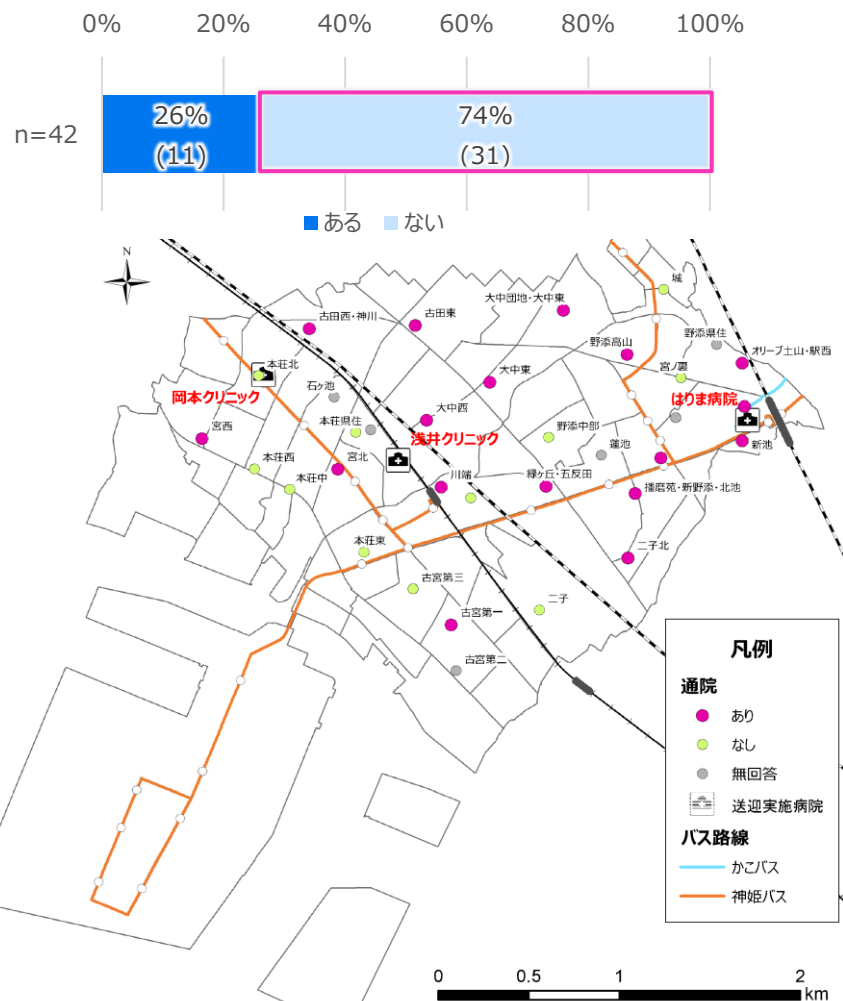


## 2. 調査結果

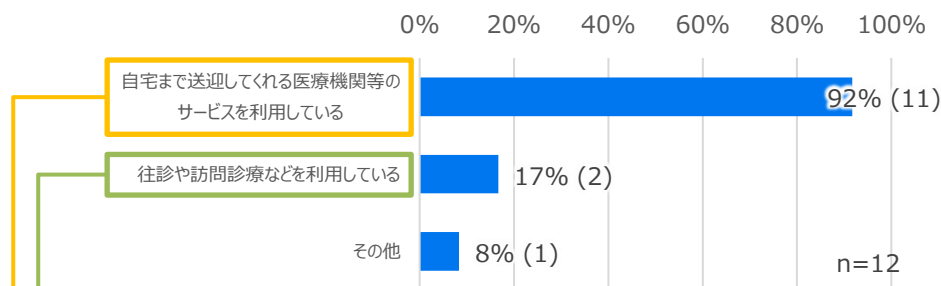
### (3) 通院の実状（自家用車や公共交通以外での受診）

- 自家用車・バス等による移動「以外」の受診方法は、74%が「ない」と回答しており、山陽電鉄以南で多くみられる
- 自家用車・バス等による移動「以外」の受診方法は、「自宅まで送迎してくれる医療機関等のサービスを利用している」が92%
- 医療機関による送迎は町内全域で利用されている。

#### ●自家用車・バス等による移動『以外』の受診方法



#### ●それはどのような方法ですか？



#### ●送迎を実施している医療機関名

町内	はりま病院	北野添2丁目
	岡本クリニック	北本荘5丁目
	浅井クリニック	宮北1丁目
町外	コスモクリニック	稲美町国岡2丁目
	大西メディカルクリニック	稲美町国岡2丁目
	加古川中央市民病院	加古川市加古川町本町
	野木病院	明石市魚住町

#### ●往診・訪問診療している医療機関名

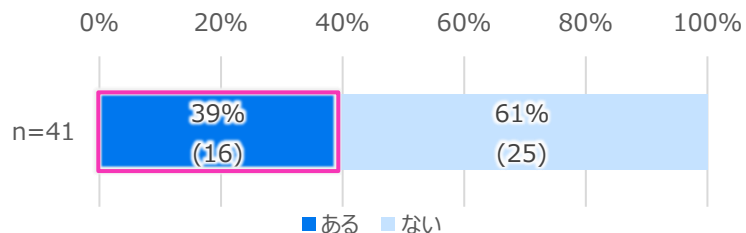
町内	はりま病院	北野添2丁目
----	-------	--------

# 2. 調査結果

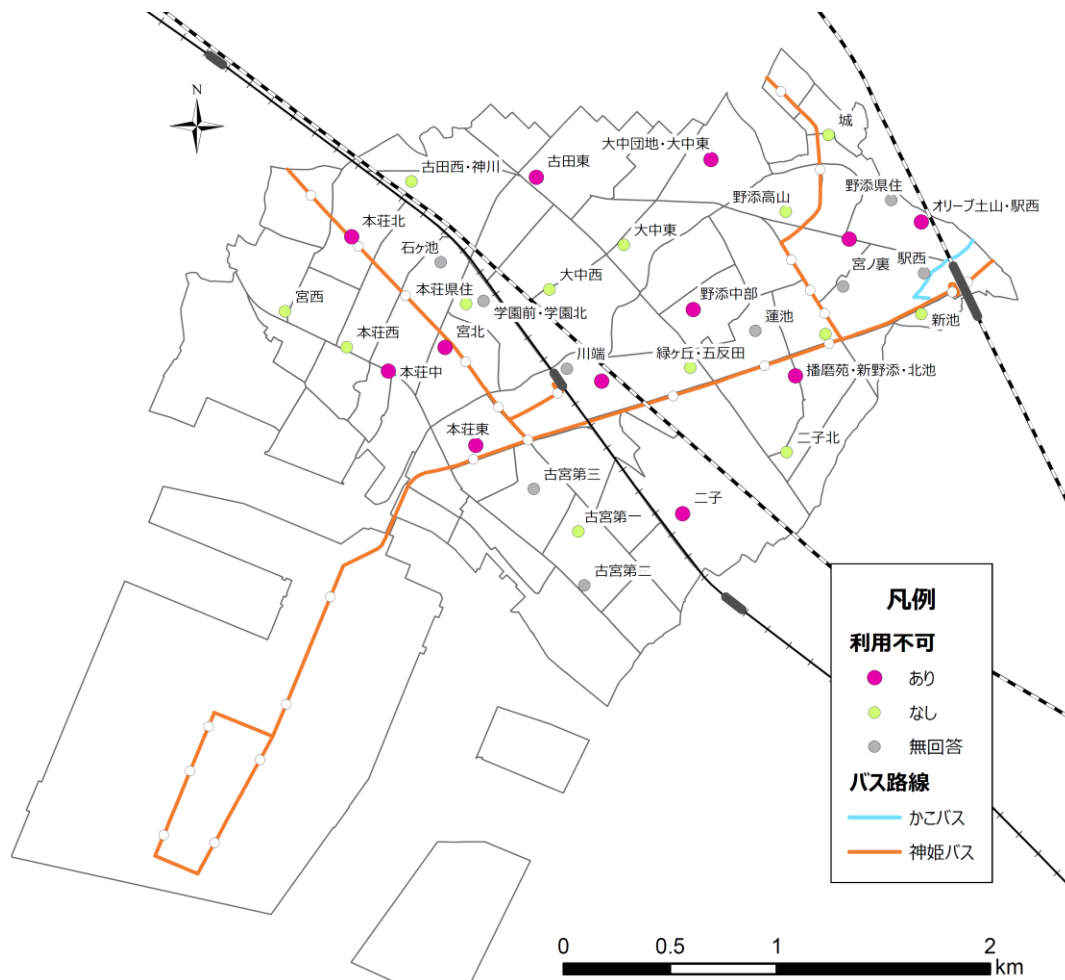
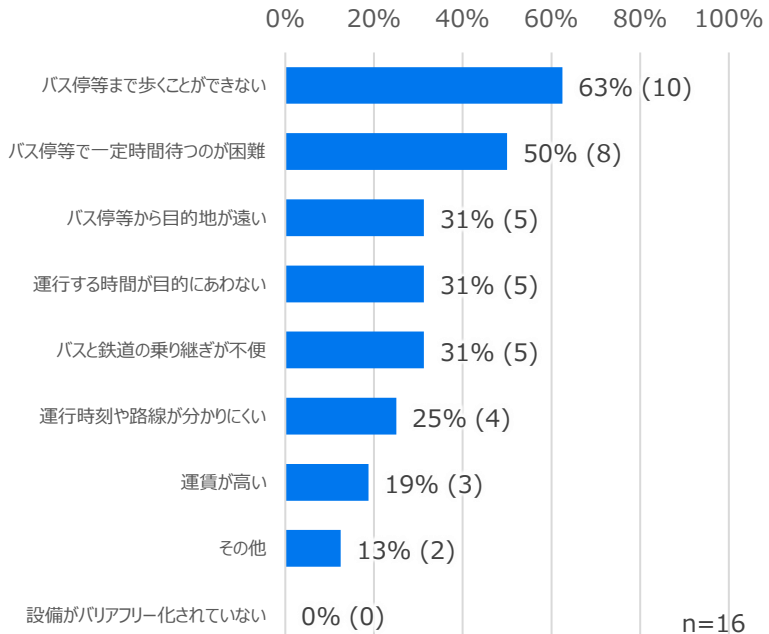
## (4) 移動に関する困りごと

○住民が公共交通を「利用することができない」実態は、39%が見聞きしたことがあると回答しており、町内全域でみられる  
 ○利用できない理由は、「バス停等まで歩くことができない」が63%で最も多く、「バス停等で一定時間待つのが困難」が50%

### ●公共交通を『利用することができない』実態の有無



### ●利用できない理由



その他：運行本数が少ない





## 2. 調査結果

### (4) 移動に関する困りごと

- バスに関しては、本数やルートに関する意見が多く、買い物や通院等、日常利用の際には不便という意見がみられた。
- タクシーに関しては、タクシー補助の金額や範囲の拡充に関する意見がみられた。
- 単独での移動困難者やバス停まで歩くことが困難なケースが散見される。

#### ●高齢者・障がい者、妊婦・幼児連れの方など、住民の方々の「移動」に関して困っていること・問題となっていること

バス	<ul style="list-style-type: none"><li>・バスの運行数を増やしてほしい 加古川のように小さなバスでいいので増やしてほしい。なぜ、神姫バスにこだわるのか</li><li>・運行する時間やルートが少ない(2件)</li><li>・バス停までいくのが遠い</li><li>・バス停が分かりにくい、バス停が少ない</li><li>・加古川医療センターの時間が合わない</li><li>・町内バスが走っていないので、買い物とか病院への移動支援がない。移動支援者が帰ってこない</li></ul>
タクシー	<ul style="list-style-type: none"><li>・無料タクシーのチケットはどこまで渡されるのか</li><li>・高齢者・障がい者：タクシー券を増やして下さい</li><li>・妊婦：通院のためのタクシー補助が欲しい</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>・歩行者道路が狭く足元が悪い</li><li>・自分で動けない人がいる</li><li>・クリニック等のバスが利用できればよい</li></ul>
問題なし	<ul style="list-style-type: none"><li>・急な時は119番へ依頼。単なる移動のことであれば、特に目立った事例はありません</li><li>・多くの場合、親族によりカバーされており、特に困っていると聞いたことはない</li></ul>



# 3. まとめ

## 調査結果のまとめ

### 1) 自家用車による移動支援の実態の有無

- ・ 自家用車による移動支援の実態は、**14%**が聞いたことが「**ある**」と回答。同居者による送迎だけでなく、民生委員や近所の方々などの同居者以外による送迎も見受けられた。

### 2) 買い物・通院時における移動の困りごと

#### ● 買い物

- ・ 自身で商業施設に行く以外の買い物方法は**31%**が「**ない**」と回答。
- ・ 自身で買い物をする方法としては、「**移動販売・訪問販売**」を利用している人が**77%**と多く、自宅への個配（コープ等）や店舗の送迎サービス（買いもん行こカー）を利用している。他にも、親族などに代わりに行ってもらっている人も見受けられる。

#### ● 通院

- ・ 自家用車やバス以外での受診方法は**74%**が「**ない**」と回答しており、山陽電鉄以南で多く見受けられた。
- ・ 受診方法は、「**自宅までの送迎を実施している医療機関等のサービスを利用している**」が**92%**である。

### 3) 移動全般に関する困りごとや必要な支援

- ・ 住民が公共交通を利用できない実態は、**39%**が見聞きしたことが「**ある**」と回答。
- ・ 利用できない理由は、「**バス停等まで歩くことができない**」が**63%**と最も多く、次いで「**バス停で一定期間待ち続けることができない**」が**50%**である。
- ・ 利用できない理由に対して必要なサービス・支援は、**72%**が「**自宅付近までバス等が来てくれる送迎サービス**」と回答。
- ・ バスに関しては、**運行本数や時間、ルート**の改善に関する意見が多く、タクシーに関しては、**タクシー補助の金額や範囲の拡充**に関する意見が見受けられた。
- ・ **単独での移動が困難**である人も見受けられた。